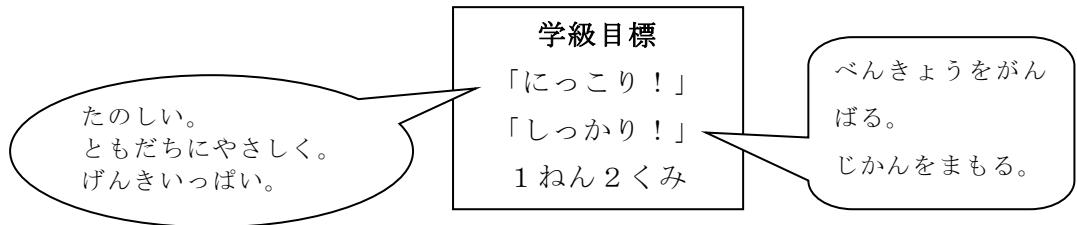


第1学年2組 学級活動（1）指導案

1. 日時・場所 平成25年9月18日（水） 13時30分～14時15分 1年2組教室

2. 議題名 「みんなにっこり がっきまつの おたのしみかいをしよう」

3. 議題について



男子16名、女子15名、計31名の学級である。明るく活発な児童が多く、休み時間には大勢の友だちと外で遊ぶ姿を見ることができる。入学してから4か月が過ぎ学校生活にも慣れ、自分の身の回りのことを素早く行ったり、困っている友だちの手助けをしたりするなど、自主的に行動する姿が見られるようになってきた。

4月に学級目標を『「にっこり！」』『「しっかり！」』1ねん2くみ』と決めた。「にっこり！」には、友だちに優しくしたり、友だちと元気に遊んだりすることで、楽しく笑顔のあふれるクラスにしたいという願いが、「しっかり！」には、勉強を頑張ったり、時間を守ったりできるクラスにしたいという願いがそれぞれに込められている。

子どもたちは、これまでに室内での学級集会を2回経験している。雨の日集会の話合いでは、6月の梅雨の時期になかなか外で遊べない日が続いたため、中休みに全員で遊べる室内の遊びを考え、「ぼくだんゲーム」に決定した。「学級みんなが楽しめる遊びを考える。」という意識をもつのは難しかったが、児童はたくさんの意見を出し、活発な話合いになった。

学級集会では、「夏休みに入る前に楽しい思い出を作りたい。」という児童の思いから、お楽しみ会での遊びを考える話合いを行った。遊びは「宝探しゲーム」と決定したが、遊びの工夫も考ながら意見を発表できる児童も出てきて、成長を感じることができた。お楽しみ会当日は、係の人が作った折り紙を宝にするなどの遊びの工夫を取り入れたことにより、みんなが楽しめる集会となった。

前期末が近くなり、これまでの2組を振り返ると楽しかった思い出や、嬉しかった思い出がいくつも出てきた。そして、「前期のうちにもっともっとみんなが仲良くなれるといいな。」という声があがってきた。そこで、この声を取り上げて2組のみんながもっともっと仲良くなるために『おたのしみかい』を行うことにした。

今回の議題は、児童の意見も取り入れながら、『みんなにっこり がっきまつの おたのしみかいをしよう』と担任が決めた。今回は、少し広い場所を設定することで活動に対する意見や、実際の動きに広がりが出てくるのではないかと考えている。また、これまでの話合いの経験から「自分の苦手なものはやりたくない。」と考え、なかなか自分の意見に対して折り合いをつけられないことがあった。そこで、話合いのめあてを「2くみのみんながもっとにっこりして、もっとなかよしになれるしゅうかいのあそびをきめよう。」とした。本時では、柱②の「どのように」について考える時間を多くとり、2組の全員が楽しめるような工夫を考えさせることで、学級目標の「にっこり」に迫っていきたい。

これまでの話合いでは、自分の考えを発表できる児童が増えてきたが、友だちの考えを最後まで聞いて、それに対して自分の考えをもつことはまだ難しかった。どの友だちの考え方も大切にしながら、より多くの児童が納得できるような集会の内容を決めていきたい。また、これまでの経験を生かして、本時が互いを認め合うことができるような学習の場となるよう願っている。

4. 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
学級の身の回りの問題に関心をもち、他の児童と協力して進んで集団活動に取り組もうとしている。	学級生活を楽しくするために話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法などについて考え、判断し、仲良く助け合って実践している。	みんなで学級生活を楽しくすることの大切さや、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動の基本的な進め方などについて理解している。

5. 活動の実際

(1) 事前の活動

活動の場	活動内容	評価（☆）と支援（○）
9月11日（水） 中休み	<ul style="list-style-type: none"> ・議題を決め、話し合いのめあてを決める。 ・計画委員会を開き、役割分担をする。 すすめるしかい 1名 あてるしかい 1名 こくばんきろく 2名 のおときろく 1名 	<p>○自分の役割を確認し、話し合いの流れをイメージできるように学級会グッズを用意しておく。</p> <p>☆学級会の準備の仕方や進め方などを理解している。</p> <p>(集団活動や生活についての知識・理解)</p>
9月11日（水） 帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ・司会グループから、議題と話し合いのめあてを伝える。 ・提案者から、集会への思いを伝える。 	<p>○今回の学級会が学級をよりよくするということを伝え、話し合いの必要性を確認する。</p> <p>☆決定した議題とめあてを伝えている。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
9月12日（木） 朝の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・「がっきゅうかい こじんノート」へ自分の考えを書く。 	<p>○何のために学級会をするのかを確認できるよう、「めあて」を改めて伝える。</p> <p>☆めあてを意識して自分の考えをもっている。</p> <p>(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>
9月13日（金） 中休み	<ul style="list-style-type: none"> ・計画委員会を開き、話し合いの流れを確かめる。 	<p>○学級の児童一人ひとりの思いと、話し合いの流れを司会グループの児童とともに確かめる。</p> <p>☆学級会の準備の仕方や進め方などを理解している。</p> <p>(集団活動や生活についての知識・理解)</p>

(2) 本時の活動

①ねらい

・「みんなにっこり がっきまつのおたのしみかい」で、めあてを意識した遊びを考え、決定する。

②活動計画

児童の活動	評価（☆）と支援（○）
1 はじめの言葉（進行司会）	○司会グループが安心して、一緒に会を進められるよう、なるべく近くに座る。
2 司会グループの紹介	
3 議題の確認（進行司会） 「みんなにっこり がっきまつのおたのしみかいをしよう」	○話合いの進め方などでつまずいた時は積極的に助言したり、補足説明したりする。
4 提案理由の確認（提案者） 「前期のうちに、みんなでもっと仲良くなりたいたいから、みんなが仲良くなれる集会をしたい。」	○話合いのめあてからそれた話合いになったときは、めあてを再度確認できるように声をかける。
5 話合いのめあて 「2くみのみんながもっとにっこりして、もっとなかよしになれるしゅうかいのあそびをきめる。」	
6 先生の話	
7 話合い	
議題「みんなにっこり がっきまつのおたのしみかい」をしよう	○短冊を用意し、出された意見を整理できるようにする。
柱① 何をするのか決めよう	☆司会グループとして、聞き取りやすい声で発言したり、自分の役割を果たしたりしている。
柱② どのようにするのか決めよう	(集団の一員としての思考・判断・実践)
	☆友だちの考えを認めながら、積極的に自分の考えを伝えている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
8 決まったことの確認（ノート記録）	
9 よかったことの発表	
10 先生のお話	○友だちのよかったところや頑張っていたところを、理由とともに発表するよう伝える。
11 おわりの言葉（進行司会）	○司会グループの頑張り、めあてを意識した意見を伝えた児童、聞く態度など、児童のよかった点を称賛し、次の話合いにつながる課題を伝える。

<p>せいせいのおはなし</p> <p>ふりかえり</p> <p>きまつたこと</p> <p>くだから〇〇〇になった。</p>	<p>はしら②</p> <p>どのようにするのかきめよう</p>	<p>はしら①</p> <p>何をするのかきめよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どっじぼうる ・どろけい ・てつぼう ・こおりおに ・なわとび 	<p>はなしあい</p> <p>「きまつていること」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9がつ 27にち 4じかんめ ・こうてい ・おたのしみかいは1じかん <p>*あそびのじかんは30ぷん</p>	<p>めあて</p> <p>2くみのみんながもつとにつこりして、もつとなかよしになれるしゅうかいのあそびをきめる。</p>	<p>ぎだい</p> <p>だい5かい 1ねん2くみ がつきゅうかい</p> <p>みんなにつこり がつきまつのおたのしみかいをしよう</p>
---	----------------------------------	--	---	---	---

(3) 事後の活動

活動の場	活動内容	評価 (☆) と支援 (○)
9月19日 (木) 朝の時間	役割分担をする。	○これまでの経験から必要な役割を考え、足りない部分は教師が補うようにする。 ☆必要な役割分担を考えている。 (集団活動や生活への関心・意欲・態度)
休み時間など	準備を進める。	○必要な材料や道具があれば準備をする。 ☆みんなで協力し合って、集会の準備をしている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
9月27日 (金) 4時間目	・「みんなにつこり がつきまつのおたのしみかい」をする。	○安全に取り組めるよう、見守りや声かけをする。 ☆話し合ったことを大切にしてみんなで協力し、楽しく活動している。 (集団の一員としての思考・判断・実践)
帰りの会	・活動の振り返りをする。	○よかったことを中心に振り返らせ、次はもっと楽しくなるよう助言をする。 ☆活動に対する自分の取り組み方を振り返って、次に生かそうとしている。 (集団の一員としての思考・判断・実践)